

地域密着型通所介護光和堂 第5回運営推進会議

日時 令和2年9月15日(火)
場所 光和堂通所介護 事務室
参加者 指扇地区社協副会長 **A様**
別所地区民生委員 **B様** (9月11日に見学体験に来訪)

光和堂代表 **堀口**
光和堂生活相談員 **横山**

コロナ禍の為に、指扇地区社協副会長の**A様**と赤羽地区民生委員の**B様**に、電話にて、高齢者の家庭環境及び状況の現状把握と問題点をうかがい、光和堂の活動をお伝えすると共に、今後の課題の為に意見交換を実施した。

1 活動状況の報告 **堀口 横山**

堀口と横山より光和堂の理念と方針、配布物の紹介、サービスの内容、利用人数の介護度、年齢などを説明した。介護予防や自立支援への機能訓練の意義や目的、提供している漢方茶、おやつの効果、養生訓の音読効果についても説明し、さらに転倒予防の重要性についても言及した。

コロナ禍で通所を控えている方や、骨折などにより参加できない方への新たな取り組みとして、YouTube動画配信による自宅での機能訓練のサービスを9月から実施していることをお伝えした。光和堂通所介護の利用者の半数近くの方がスマホなどのネット環境があることが判明した。不慣れな方が多いので、状況に応じてスマホ操作などを指導している。

今後は自宅と光和堂をインターネットで繋ぎ、Zoomを利用したオンラインによる双方向の安否確認や機能訓練指導などの取り組みも計画していることを伝えた。

2 ご要望・ご助言等の聴取

A様・・・コロナ感染対策の為に、昼食会などの催しを中止している。独居高齢者の現状把握の為に450名にアンケートを実施した。今後は地域密着型の通所介護や民生委員と問題点を共有化し解決策を見出していきたい。

D様・・・通所介護での運動は本日初めて体験したが、心身共に元気を提供してくれて実際に機能向上に繋がっているようなので、自治会館などでも提供してほしい。光和堂は少人数制だからこそそのケアを行ってくれるようなので、今後も頼の綱としていきたい。

3 まとめ

堀口・・・コロナ感染防止で多くのイベントが中止され、高齢者の外出機会や趣味活動などが制限されて、心身ともに機能を低下させている方が多く見受けられます。直接会う機会の制約が今後も続く中で、高齢者の社会参加や交流にインターネットなど IT 技術を導入することは非常に高い価値があると思います。高齢者には敬遠されがちなスマホなどを、この機会に身近なものにして、高齢者の孤立化を防ぐ方策として確立するようにお手伝いしていきたいと思えます。